神ひろし、芸術の秋、男女両性で和洋折衷ダンス!ミュージカル 『努力しないで出世する方法』主題歌や、ルイジ・ジャズも初披露!「神ひろしSHOW」11月ライブ。新宿J28



世界で活躍のカリスマダンサー俳優神ひろしが、3年目の終盤を迎える『神ひろしSHOWシーズン3夢であいましょう』11月ライブで、男女両性で和洋折衷ダンスに挑戦!ミュージカル『努力しないで出世する方法』の主題歌や、ジャズダンス界の巨匠ルイジ・ファチュートのルイジ・ジャズも初披露する。

神ひろしは、海外は『王女メディア』主演でブレイク!

ニューヨークタイムズ(米国)・ガーディアン(英国)・スコッツマン(スコットランド)等世界最大の新聞で性別を超えた「クロスジェンダーなパフォーマー」「日本の現代女形」と絶賛されたが、『王女メディア』は、れっきとしたエウリピデス原作の古典でギリシャ悲劇。今回、神ひろしが挑戦する男女両性の和洋折衷ダンスは、神ひろしが得意とするジャズダンスと大衆演劇の女形芸のフュージョンで、梅沢富美男のヒット曲「夢芝居」が予定されている。25日(土)は男役で、26日(日)は女形で、クロスジエンダーなパフォーマーとして、男女両性で歌い踊るが、神ひろしファンなら両日ともどちらも見逃せない。

また、ミュージカル『努力しないで出世する方法』(原題: How to Succeed in Business Without Really Trying)の主題歌「I Believe in You」も初披露する。

有りえないミラクル重なる偶然だが、神ひろしがニューヨーク留学中に、ジャズダンスを体系化 した巨匠ルイジ・ファチュートのスタジオで、『努力しないで出世する方法』主演の

ロバート・モースと遭遇。また、ルイジ氏に紹介されて、ロバート・モースと一緒にルイジのジャズダンスのレッスンを受けた事がある。

更に、来年度にはじまる『神ひろしSHOWシーズン4』のサブタイトルが「上を向いて歩こう」(英語タイトル:

SUKIYAKI) だが、この歌で世界的スターになった坂本九が、1964年、松浦竹夫演出で新宿コマ劇場でミュージカル『努力しないで出世する方法』を日本初演で主演していた。

そして、白井鐵造・内海重典とともに、宝塚の三巨匠に数えられる高木史朗氏 (1915年8月17日 - 1985年2月12日

)が、神ひろし主演の『努力しないで出世する方法』を企画していたと言う驚きのミラクル偶然が重なっている。

ミュージカル「努力しないで出世する方法」は、「努力しないで出世する方法」という本を手に入れたビルの窓ふき青年フィンチが、その教え通りにふるまい、あれよあれよという間に出世していくという、ミュージカルには珍しい現実的なサクセスストーリー。

1961年に、エイブ・バローズ演出、ロバート・モースやルディ・ヴァレーの出演でブロードウェイで初演され、1,471回のロングランを記録。翌年のトニー賞では、作品賞・主演男優賞・演出賞など7部門を受賞。1967年にはユナイテッド・アーティスツの製作で映画化もされた。

ここに来て、神ひろしがミュージカル「努力しないで出世する方法」の主題歌「I Believe in You」を初披露する事になったのは、有りえないミラクル重なる偶然か?!もしかして、見えない力による必然と言えるかもしれない。

また、神ひろしは、恩師とも言えるルイジ・ファチュートのテクニックであるルイジ・テクニックを使ったジャズダンスを初披露する。

ルイジ・ファチュート氏はライザ・ミネリ、トワイラサープ、アルビン・エイリーなどの、映画 、舞台で活躍した有名な人々や、アン・ライキング、スーザン・ドローマン(オール・

ザット・ジャズや、映画「アニー」の秘書役などで有名)などの現代のトニー賞女優をはじめと する、数々の有名なブロードウエイの俳優、女優を精力的に育ててきた。

が、それにもまして、世界中の人々にルイジが愛された理由は、悲惨な下半身不随になる交通事故を経験し、再起不能と言われたにも関わらず、「ルイジ

テクニック」ともよばれた独自のリハビリ・ストレッチを考案して、不死鳥のごとく再起した事だ。

そのダンステクニックは、ミュージカルスターのジーン・ケリーのアドバイスから生まれたとも 言われ、「顔を正面に残して動く」ことで、今のルイジ・メソッドでも、重要なポイントになっ ている。

残念ながら、ルイジは2015年4月に永眠したが、2012年に神ひろしが

ニューヨークはラ・ママ劇場で"Buddhaーブッダー"を主演した折、ルイジ・ファチュート氏と30年ぶりの感激の再会を果たした動画が公開され、神ひろしが紛れもなくルイジ・スタイルのジャズダンスを学んだだけでなく、踊れるダンサーでもある事が期せずして証明される形になった。

【Youtube動画:Luigi(ジャズダンスの神様)&Hiro(神ひろし)感激の再会! / NY便り18】

が、神ひろしが、ルイジ・テクニックを使って踊るスタンダードなジャズダンスは、俳優で歌手でもある総合的なパフォーマーになっている現在、今まで公の前で踊った事は皆無と言ってよく、ジャズダンスファンにとっては、神ひろしのルイジ・ジャズは大いに興味を持たれている。

更に、特筆すべき事は、「スピリチュアル」をコンセプトに今年1月に立ち上げた"Hiroカンパニー"の上演日11月26日(日)

の回には、神ひろし書き下ろしの『西遊記』の一部が登場。また、<u>12月23日(土)</u> には、神ひろしが2012年にニューヨークの「ラ・ママ劇場」で主演した『Buddha ブッダ』が登場 する。

芸術の秋、終盤戦を迎えた「神ひろしSHOW

シーズン3」11月ライブは、ライブの中身はもちろん、様々なジャンルの人達のスピリチュアルな出会いと交流の場としても話題を呼びそうだ。

また、ライブ終演後は、有志や希望者による写真撮影や歓談タイムなど、リラックスした楽しい 時間を楽しめる。 ______ 【2017年『神ひろしShow シーズン3 夢であいましょう』ライブスケジュール】

■神ひろしSHOW 詳細:

http://j28studio.com/archives/3051.html

- ◎11月25日(土) ・26日(日)
- ◎12月23日 (土) ・24日 (日)

【2018年『神ひろしSHOW シーズン4』年間スケジュール】発表

- 1月27日 (土) 28日 (日)
- 2月24日 (土) 25日 (日)
- 3月24日 (土) 25日 (日)
- 4月28日 (土) 29日 (日)
- 5月26日 (土) 27日 (日)
- 6月23日 (土) 24日 (日)
- 7月28日 (土) 29日 (日)
- 8月25日 (土) 26日 (日)
- 9月29日 (土) 30日 (日)
- ○10月27日 (土) 28日 (日)
- ○11月24日 (土) 25日 (日)
- ○<u>12月22日(土)</u> 23日(日)

■会場&ご予約■

◇J.28 スタジオ/ 03-3369-7486

(★お急ぎの場合★ 050-5876-2635)

dancerhiro@gmail.com (神ひろしへのメール)

◇〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-2-10 栄立新宿ビルB102

- ◎大江戸線『新宿西口駅』D5出口 早足の徒歩1分!
- ※駅出口を背中にして、右1分。築地銀だこ(西新宿にハイボール酒場)と郵便局の間を右に曲がる。麺屋『武蔵』の並び。地下1階!
- ◎JR『新宿駅』西口出口 徒歩5分!
- ◎西武『新宿駅』徒歩3分!

【プロジェクト STUDIO J28(運営スタッフ)】

- ■かわらさきけんじ(芸術監督):
- ・西野バレエ団を皮切りに、東宝ミュージカルの『プロミセス・プロミセス』『屋根の上のバイオリン弾き』で活躍。
- ・劇団四季では『アプローズ』『ジーザスクライスト・スーパースター』の舞台に立つ。
- ・のち、独自なオリジナルミュージカルで活躍の神ひろしと演劇プロデューサーの妹尾芳文の3名で舞踊演劇団「カンパニーEAST」を結成。
- ・EASTの芸術監督に就任。
- ・1996年、1997年、1999年と、3度の海外ギリシャ・キプロスでのEASTの『王女メディア』(神ひろし主演)公演を、演出振付家としてオールスタンディングの成功と喝采に導く。

http://j28studio.wix.com/east

■ 神ひろし(構成台本・映像):

ダンサー俳優・シンガー・演出振付家・Kindle作家。J28シアター代表。

海外で「王女メディア」主演でブレイク!

ニューヨークタイムズ(米国)、ガーディアン(英国)、スコッツマン(スコットランド)等世界最大の新聞で性別を超えた『クロスジェンダーなパフォーマー』「日本の現代女形」と絶賛される。

- ・<u>2014年11月</u> から、一年間のロングランを目指した「神ひろしSHOW」は、主演の神ひろしが、 6月3日 急性膵炎で緊急入院、手術して1ケ月の休演を余儀なくされたが、<u>2015年11月29日(日)</u> に楽日を迎え、一年間のロングランを達成、「新宿の新たな伝説」を作った。
- ・2016年12月 には『神ひろしSHOWシーズン2』も一年間のロングラン達成。

日本語、英語、北京語、広東語を駆使する神ひろしは、このショーで、「日中バイリンガルシンガー」としても注目される。

- ・三島由紀夫の最後の装丁画家「村上芳正」氏やATGの葛井欣士郎氏等伝説の文化人が「ロックするセクシー男性ダンサー・俳優」として支持。
- ・著作「神ひろしのスピリチュアルダンス」で元祖スピリチュアルダンサーと呼ばれている。
- ·代表作:

『王女メディア』 (原作:エウリピデス)

『ハムレット』 (原作:シェイクスピア、芸術監督:かわらさきけんじ)

ミュージカル『モーリス』 (原作:E·M·フォースター)

ミュージカル『どろろ』(原作:手塚治虫、台本演出振付:神ひろし)

ダンスオペラ『サロメ』 (演出振付:池田瑞臣)

ダンスオペラ『ニジンスキー』(芸術監督:かわらさきけんじ)

- ●神ひろしAmazon著者セントラル:http://goo.gl/wu5KQq
- ●神ひろしのFacebook: https://www.facebook.com/dancerhiro
- ○神ひろしのスピリチュアルダンス(製本版)



https://www.amazon.co.jp/dp/4884817052/

○神ひろしのスピリチュアルダンス(Kindle版)



https://www.amazon.co.jp/dp/B00FF1JMIA/

■妹尾芳文(プロデュース):

- ・劇団昴・石原プロを経て、SEOプロダクションを設立。
- ・映画化もされたE・M・フォスターの小説『モーリス』の日本に於ける世界で初の舞台化権を獲得、神ひろし主演で2度の上演
- · 又、2000年2月9日

付けで、1999年の「日希修好百年祭」で、本場ギリシャでギリシャ悲劇『王女メディア』の約1ヶ月に渡る公演を成した「カンパニーEAST」を代表して、国際親善功労者として、表彰状を授与される。

http://j28studio.wix.com/seopro

Generated by ぷれりりプレスリリース

https://www.prerele.com